

ひよこぐみ十二月

朝晩の寒さから、本格的に冬の訪れを感じますね。感染症の流行る時期になってきています。これから年末年始に入りますが、バランスの良い食事、十分な休息を取りながら、早寝早起きで生活リズムを崩さず、健康に過ごしていきたいですね。

ままごとあそび

ひよこ組の部屋ではままごとも楽しんでいる子どもたち。コップで「ゴクゴク」と飲む真似やスプーンで具材をすくって食べる真似も楽しんでいます。また、流し台では手をゴシゴシと洗う仕草や水を「じゃーじゃー」と出す姿も見られ、食事や生活の様々な場面の模倣が見られるようになってきました。子どもたちは大人の色々な姿を見ているのですね。

遊びの中でスプーンなどに興味を持ったり、様々な動きが身についていけたらと思います。



自分でやってみたい!

寒さも感じられるようになりましたが、子どもたちは元気いっぱい。天気の良い日にはベランダで外遊びを楽しみました。部屋に入る時には靴下や靴を脱ぐのですが、声をかけると自分ですすんで靴を脱ごうとする姿も見られるようになってきました。片方が脱げると、もう片方も…と自分の力で一生懸命脱ごうとしています。靴下にも興味をもっていることから、部屋遊びでリストバンドを用意すると、自分で足や手に付けようとしたり、自分で外そうとする姿も見られますよ。

1階玄関ホールのクリスマスツリーを見に行く時には、階段の登り降りも自分でやってみたい姿もありました。

これからも自分でやってみたい気持ちや意欲を大切に過ごしていきたいと思っています。

12月に入り、周りの装飾などはすっかりクリスマスの雰囲気。2階のほふく室や玄関ホールにはクリスマスツリーやクリスマスの飾りが飾ってあり、ひよこ組の子どもたちも興味津々。装飾に気付くと指をさして教えてくれたり、歌を歌うと体を揺らしたり声を出したりしています。玄関ホールの大きなツリーも見に行き、キラキラ光る装飾にも夢中でした。歌ったり、ツリーを見たりと、楽しいクリスマスの雰囲気を味わいました。



今年もありがとうございました。
どうぞよいお年をお迎えください。

